

- 問1 1993年には金、ダイヤモンド、石炭などの鉱産資源が輸出の上位を占めていた南アフリカ共和国では、2014年の統計において、機械類や自動車輸出の上位に入っています。このような変化の背景として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. 工業化が進んだことで、従来の鉱産資源に加えて機械類や自動車などの工業製品の輸出割合が増加した。
 2. 農業技術の革新により、鉱産資源の輸出に代わってコーヒーやカカオなどの農作物の輸出が急増した。
 3. 資源が完全に枯渇したため、鉱産資源の輸出をすべて廃止し、観光などのサービス業のみに経済を切り替えた。
 4. 特定の資源に依存するモノカルチャー経済を維持するため、輸出をダイヤモンドと金のみに限定する政策をとった。
- 問2 コートジボワールで見られる、カカオのような特定の農産物の生産や輸出に国の経済が大きく依存する仕組みを「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済構造が抱える課題として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 国際価格の変動が国の経済に与える影響が大きく、収入が不安定になりやすい。
 2. 国内のあらゆる食料を自給できるようになるため、海外との貿易が停滞する。
 3. 工業化が極端に進むことで農業に従事する人々がいなくなり、食料不足が発生する。
 4. 複数の作物を組み合わせて栽培するため、天候による被害を分散することが難しい。
- 問3 アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国では、製造業の中でも特に自動車工業が発展しています。この国の自動車工業の特色を説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。
 2. アジア諸国との自由貿易協定を背景に、日本や中国などのアジア市場へ向けた輸出が生産の大部分を占めている。
 3. アフリカ近隣諸国への輸出を最優先するため、国境に近い内陸部の鉱山地帯に工場が集中している。
 4. 国内の自動車保有台数が1000人あたり約112台と非常に少ないため、輸出は行わず国内需要のみに対応している。
- 問4 アフリカの多くの国々において、プランテーションで特定の農作物を大規模に栽培し続けている現状が、国の経済にどのような影響を及ぼしているか、その説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 特定の作物の輸出に頼るモノカルチャー経済となっており、国際価格の変動や天候不順が国の財政に大きな影響を与えやすい。
 2. 農作物の種類を絞ることで効率的な自給自足が可能となり、世界的な経済危機の際にも安定した国民生活を維持できている。
 3. 地下水をくみ上げるセンターピットの導入により、カカオやコーヒーなどの栽培から穀物生産へと切り替わり、輸出依存から脱却している。
 4. 先進国からの需要が安定しているため、プランテーションを維持することで外貨が安定的に確保され、格差のない経済発展が実現している。
- 問5 ナイジェリアの輸出統計において、原油が圧倒的な割合を占めている現状を踏まえ、国際価格が下落した際にナイジェリア経済に生じる現象として、正しい説明はどれですか。 (2023年 奈良公立入試 類似)
1. 輸出総額が大幅に減少し、教育やインフラ整備などの国家プロジェクトのための予算が不足する。
 2. 原材料を安く仕入れることができるようになるため、国内の製造業が活性化し、景気が浮揚する。
 3. 輸出先を特定の国から全世界へ広げることで、価格下落による損失を補填できるようになる。
 4. 輸入依存度が低い場合、輸出価格の変動が国内の物価や経済活動に影響を与えることはほとんどない。
- 問6 南アフリカ共和国で1990年代初頭まで行われていた、アパルトヘイト（人種隔離政策）と呼ばれる制度の背景とその後の動向について述べた文として、正しいものを選択してください。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 少数の白人、黒人など多数の人種を差別・隔離する制度であったが、マンデラ氏の運動や国際的な批判により廃止された。
 2. 特定の農産物の輸出のみに頼るモノカルチャー経済から脱却するため、工業化を強制的に進めるための制度であった。
 3. 独立後に発生した多部族間の武力衝突を抑えるために、特定の地域への居住を制限した治安維持のための制度であった。
 4. ヨーロッパ諸国による植民地支配から脱却するために、アフリカの人々が団結して抵抗を行うことを目的とした思想であった。
- 問7 コートジボワールのカカオ豆生産量が世界の約37%、ガーナが約18%を占めるように、特定の農作物や資源の輸出に過度に依存する経済を「モノカルチャー経済」と呼びます。この経済体制において、国家の経済が不安定になりやすい最大の理由として適切な説明はどれですか。 (2022年 島根公立入試 類似)
1. 国際的な需要や天候による価格の変動が、国家の財政に直接大きな影響を与えるため
 2. 複数の作物を同時に育てるため、特定の害虫による被害が国全体に広がりやすいため
 3. 工業製品の輸入を完全に禁止しなければならず、国内の近代化が遅れるため
 4. 先進国への輸出が制限されており、常に国内で在庫が余ってしまうため
- 問8 アフリカ大陸の北部に位置し、地中海沿岸からサハラ砂漠周辺にかけて広がるエジプトなどの国々において、人口の6割以上の人々が信仰している宗教として最も適切なものはどれですか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. イスラム教
 2. キリスト教
 3. ヒンドゥー教
 4. 仏教
- 問9 地球上の位置を示す基準となる「緯度0度の線」と「経度0度の線」が交わる地点はどこですか。アフリカ大陸周辺の地理的特徴を踏まえて、最も適切な場所を選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. アフリカ大陸西側のギニア湾付近
 2. アフリカ大陸中央部のヴィクトリア湖付近
 3. アフリカ大陸北部の地中海沿岸
 4. アフリカ大陸南端の喜望峰付近
- 問10 特定の農産物や鉱産資源の輸出に依存する経済構造が、国家財政に与える影響と、その解決に向けた動きについて述べたものとして、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 静岡公立入試 類似)
1. 国際価格が変動すると輸出額が大きく変わり、予算の目途が立たなくなるため、工業化などの産業の多角化が進められている。
 2. 特定の製品の生産に特化することで生産効率が上がり、国際価格の変動に左右されない安定した国家予算を確保できるようになった。
 3. 特定の農産物を大規模な農園で栽培するプランテーションが普及したため、現在はどの国も食料自給率が向上し、経済が安定している。
 4. 鉱産資源の輸出のみに頼ることで、他国からの工業製品の輸入を完全に停止し、自国通貨の価値を安定させることに成功している。
- 問11 2013年の統計におけるカカオ豆の世界シェアについて、31.6%を占めるコートジボワールに次いで、第2位の18.2%を占めている国はどこですか。 (2018年 山形県公立入試 類似)
1. ガーナ
 2. カメルーン
 3. ナイジェリア
 4. インドネシア
- 問12 南アフリカ共和国において、かつて白人政権が、居住区を制限するなどして黒人などの白人以外の人々を不当に差別していた人種隔離政策を何といいますか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. アパルトヘイト
 2. カースト制度
 3. 白豪主義
 4. 同化政策

答え合わせ・解説

問1	答え 1 工業化が進んだことで、従来の鉱産資源に加えて機械類や自動車などの工業製品の輸出割合が増加した。	南アフリカ共和国は、以前は豊富な地下資源を背景に金やダイヤモンドなどの鉱産資源の輸出に依存する経済構造であった。しかし、近年は国内の工業化が着実に進展したことで、自動車産業などの製造業が成長した。その結果、輸出統計において機械類や自動車といった付加価値の高い工業製品が主要な品目として現れるようになり、産業の多角化が進んでいる。
問2	答え 1 国際価格の変動が国の経済に与える影響が大きく、収入が不安定になりやすい。	モノカルチャー経済は、特定の作物の作柄や国際市場での価格暴落が、そのまま国家予算や国民の生活に直結するため、経済的な安定性を欠くという大きなリスクを抱えています。現在は、農産物の加工による付加価値の向上や、産業の多角化が課題となっています。
問3	答え 1 ヨーロッパ系企業の工場が多く進出し、歴史的なつながりが深いヨーロッパ諸国への輸出が盛んに行われている。	南アフリカ共和国は、かつての植民地時代からの歴史的背景により、ヨーロッパ諸国と経済的・文化的な結びつきが非常に強いのが特徴です。そのため、フォルクスワーゲンやメルセデス・ベンツといったヨーロッパ系の自動車メーカーが数多く工場を構えており、生産された車両は主にヨーロッパ市場へと輸出されています。統計上も、保有台数が一定数ある一方で、輸出先としてヨーロッパが際立っている点がこの国の工業の大きな特色です。
問4	答え 1 特定の作物の輸出に頼るモノカルチャー経済となっており、国際価格の変動や天候不順が国の財政に大きな影響を与えやすい。	植民地時代に形成された、特定の農作物や資源の輸出のみに依存する経済構造をモノカルチャー経済と呼びます。この仕組みでは、その作物の国際的な市場価格が暴落したり、干ばつなどの天候不順で不作になったりすると、国全体の収入が激減してしまうという経済的な脆弱性を抱えています。そのため、現在のアフリカ諸国では、工業化を進めたり栽培する作物の種類を増やしたりすることで、この輸出依存からの脱却が大きな課題となっています。
問5	答え 1 輸出総額が大幅に減少し、教育やインフラ整備などの国家プロジェクトのための予算が不足する。	輸出の大部分を原油に依存している場合、原油の国際価格が下がると、国全体の稼ぎである輸出総額が激減します。その結果、政府の税収も減るため、道路や学校の建設といった社会開発に必要な資金が確保できなくなり、国民生活に悪影響を及ぼすこととなります。この不安定さを解消するために、アフリカ諸国では工業化による産業の多角化が課題となっています。
問6	答え 1 少数の白人が、黒人など多数の人種を差別・隔離する制度であったが、マンデラ氏らの運動や国際的な批判により廃止された。	アパルトヘイトは、少数の白人支配層が多数の黒人やその他の人種を、居住地や施設、教育などの面で厳格に差別・隔離した非道な政策です。これに対し、ネルソン・マンデラ氏を中心とする抵抗運動が展開され、国際社会からの経済制裁も加わって、1991年に廃止されました。1994年には全人種が参加する初の総選挙が行われ、格差解消に向けた取り組みが続いています。
問7	答え 1 国際的な需要や天候による価格の変動が、国家の財政に直接大きな影響を与えるため	特定の産品に頼りすぎる経済は、国際市場での価格暴落や不作の際、他に代わる収入源がないため国全体の経済が深刻な打撃を受けます。このような不安定な状況を打破するため、現在のアフリカ諸国では産業の多角化や工業化が課題となっています。
問8	答え 1 イスラム教	北アフリカ一帯は地理的に西アジアに近く、7世紀以降にアラブ人の進出とともにこの宗教が広まりました。エジプトを含むこの地域では、現在も多くの人々が日常生活の中で礼拝などの宗教的習慣を大切にしており、文化的に強い結びつきを持っています。
問9	答え 1 アフリカ大陸西側のギニア湾付近	緯度0度の赤道は、アフリカ大陸中央部のヴィクトリア湖を通るとともに、西側のギニア湾を横断しています。一方、経度0度の本初子午線は、ロンドンから南下してアフリカ大陸西部のアルジェリアやガーナを通り、ギニア湾へと抜けます。このため、緯度0度と経度0度が交差する地点は、アフリカ大陸西側に位置するギニア湾の海上となります。
問10	答え 1 国際価格が変動すると輸出額が大きく変わり、予算の目途が立たなくなるため、工業化などの産業の多角化が進められている。	特定の産品の価格が暴落した際に代わりの収入源がないことが、モノカルチャー経済の最大のリスクです。これを克服するために、一次産品の輸出だけでなく、自国で製品を加工する工業化を進めたり、別の農産物を導入したりすることで、リスクを分散する「多角経営」への転換が図られています。
問11	答え 1 ガーナ	ギニア湾沿岸に位置するガーナは、カカオの生産において世界的なシェアを誇ります。同じ西アフリカのコートジボワールとともに、世界のカカオ生産の大部分を担っていますが、特定の農産物に依存する経済からの脱却が経済成長の鍵とされています。
問12	答え 1 アパルトヘイト	南アフリカ共和国では、少数派の白人が多数派の黒人やアジア系の人々を法的に差別する人種隔離政策（アパルトヘイト）を長年続けていました。この政策により、居住地や公共施設の利用、結婚などが制限されていましたが、国内外の批判の高まりを受けて1991年に廃止されました。